

---

# 「足尾 小中川流域 弓ノ手沢遡行—ヒライデ沢下降」

報告者 小濱

---

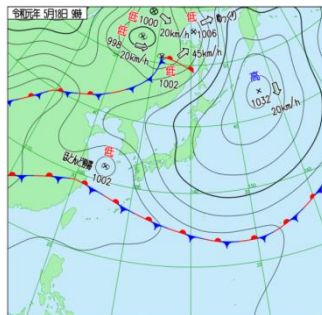
期 日 令和元年 5月18日  
場 所 足尾 小中川流域 弓ノ手沢遡行—ヒライデ沢下降  
メンバー 滋田(L) 小濱(記録)  
形 態 沢登り

## ○場所の選定

今年は沢を頑張りたいね、という事で5月からシーズンイン。昨年1本も沢を登らなかった滋田・小濱からすれば気合が入っていると思う。

雪渓の無さそうな足尾の山域で沢を選定。

## ○天気 曇り時々晴れ



## ○記録

入溪 7:30・前袈裟丸山 13:30 - 林道出合 17:00

入溪してすぐ3mの滝が現れる。水量の割に釜が深く、いきなり腰まで水に浸かる。

その後も小滝をいくつか越える。どれも難しくは無いが、一様に釜が深い。沢の経験に乏しいからそのように感じるのだろうか。

釜が深い。



全体的に明るい沢で、時折日が差すと新緑が美しい。



小滝が多く遡行図と照らしてもどの滝に当たるのかが分からない。滝の登攀でロープを出したのは10m滝とスラブ滝での2回だった。

スラブ滝は支点こそ取れないものの、細かい手掛り足掛りがそこそこあり、ラバーソールであれば問題なく登れた。フェルトソールだった滋田さんは少々苦戦。



ガレを詰めた源頭部近くの泥壁でルートを見誤る。小濱がセミになるが、脇から上がった滋田さんにロープを出してもらい、事なきを得た。



下降のヒライデ沢は一様に平凡な溪相であった。下部の滝でクライムダウン出来るか分からず、2回懸垂をしたが、下から見てみれば何という事は無かった。

林道に出てからは、林道沿いを1時間ほど歩いて、入渓点に戻った。